

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公開番号】特開2008-23754(P2008-23754A)

【公開日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2006-196243(P2006-196243)

【国際特許分類】

**B 41 J 11/66 (2006.01)**

【F I】

B 41 J 11/66

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月21日(2009.7.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像形成装置により画像が形成されたシートを断裁するシート後処理装置であって、  
画像が形成されたシートをレーザ光の照射により断裁するレーザ断裁ユニットと、  
前記画像形成装置においてシートの所定の区画ごとに複数の画像を形成するモードが設  
定された場合、シートに形成される複数の画像の各々の画像が形成される区画のレイアウ  
トの情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得されたレイアウト情報に基づいて、前記区画の輪郭部を断裁す  
るように、前記レーザ断裁ユニットを制御する制御手段と、  
を備えることを特徴とするシート後処理装置。

【請求項2】

前記モードはラベル部と剥離紙部とからなるラベル用紙に複数の画像を形成するモード  
であることを特徴とする請求項1記載のシート後処理装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記レーザ断裁ユニットに前記ラベル用紙のラベル部のみ断裁させる  
ようにレーザのパワーを調整することを特徴とする請求項2記載のシート後処理装置。

【請求項4】

前記制御手段は、前記レーザ断裁ユニットにミシン目穴形状で前記シートを断裁させる  
ことを特徴とする請求項1記載のシート後処理装置。

【請求項5】

シートに形成すべき画像を入力する入力手段と、

前記入力手段により入力された画像をシートの複数箇所に形成するように、前記画像が  
それぞれ形成されるべき区画を表わすレイアウト情報を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定されたレイアウト情報に基づいてシートに前記画像を複数形成  
する像形成手段と、

前記レイアウト情報に基づいて前記像形成手段により前記画像が複数形成されたシート  
にレーザ光を照射することにより、前記区画の輪郭部を断裁する断裁手段と、  
を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】シート後処理装置及び画像形成装置

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、シート後処理装置及び画像形成装置に関し、特に、レーザ光照射によりシート材を断裁する機能を有するシート後処理装置及び画像形成装置に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の目的は、確実に所望のラベルを作成し、ユーザーの事務費増大、ジョブ時間増大、環境負荷増大の抑制を図ることができるシート後処理装置及び画像形成装置を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために、請求項1記載のシート後処理装置は、画像形成装置により画像が形成されたシートを断裁するシート後処理装置であって、画像が形成されたシートをレーザ光の照射により断裁するレーザ断裁ユニットと、前記画像形成装置においてシートの所定の区画ごとに複数の画像を形成するモードが設定された場合、シートに形成される複数の画像の各々の画像が形成される区画のレイアウトの情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得されたレイアウト情報に基づいて、前記区画の輪郭部を断裁するように、前記レーザ断裁ユニットを制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。

また、上記目的を達成するために、請求項5記載の画像形成装置は、シートに形成すべき画像を入力する入力手段と、前記入力手段により入力された画像をシートの複数箇所に形成するように、前記画像がそれぞれ形成されるべき区画を表わすレイアウト情報を決定する決定手段と、前記決定手段により決定されたレイアウト情報に基づいてシートに前記画像を複数形成する像形成手段と、前記レイアウト情報に基づいて前記像形成手段により前記画像が複数形成されたシートにレーザ光を照射することにより、前記区画の輪郭部を断裁する断裁手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明装置によれば、確実に所望のラベルを作成し、ユーザーの事務費増大、ジョブ時間増大、環境負荷増大の抑制を図ることができる。